



学校だより

5月号

Kurobane Junior High School

令和8年4月21日発行

大田原市立黒羽中学校

★★ 令和8年度も「自分を誇れる生徒 地域に誇れる学校」を目指します ★★

4月9日(水)に、74名の新入生が入学しました。令和8年度は、全校生徒201名、教職員28名で教育活動を展開していきます。今年度も、「自分を誇れる生徒」「自分に負けない生徒」「他に感謝できる生徒」を教育目標として掲げ、様々な場面で生徒たちの生き生きとした姿が見られるよう、一人一人を大切にしながら支援していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

《令和8年度教職員》

	担当	氏名	教科		担当	氏名	教科
1	校長	三本木 紀子		15	かたくり担任	石川 直人	社
2	教頭	益子 清治	数	16	若竹担任	黒田 祐希	社
3	事務長	本多 さおり		17	まなびの教室	齋藤 郁	保体
4	教務主任	室井 智子	美	18	養護教諭	小野 奈都美	
5	1年主任	國峯 匡洋	理	19	栄養教諭	亀田 麻衣	
6	1-1担任	星 凱翔	理	20	学力向上推進	相澤 茂子	英
7	1-2担任	馬場 尊	数	21	初任者指導	明澤 伸宏	英
8	2年主任	笠井 雅史	英	22	スクールカウンセラー	佐藤 正行	
9	2-1担任	大竹 太郎	国	23	スクールソーシャルワーカー	土崎 雄祐	
10	2-2担任	加藤 愛夏	国	24	公 仕	磯 貴光	
11	3年主任	鈴木 康浩	社	25	学校支援員	増澤 晃子	
12	3-1担任	伊藤 諒	保体	26	学校司書	木下 洋子	
13	3-2担任	小林 美穂	国	27	A L T	ステイフン・マツシマ	
14	3年副担任	吹 春 樹	英	28	教員業務支援員	古瀧 好枝	

◇ 5月のおもな予定 ◇

- 1日(金)那須地区中学校教育研究会
教職員研修のため部活動なし
- 11日(月)心臓検診(1年)
- 14日(木)内科検診(3年)
- 18日(月)生徒総会
- 18日(月)～教育実習(6月5日まで)
- 19日(火)～体育祭練習
- 20日(水)運動会(黒羽学園の小学校)
- 26日(火)体育祭予行・準備
- 27日(水)体育祭(水)
- 29日(金)小児生活習慣病検診(3年)
情報モラル教室 第1回英語検定

4月9日 新入式



4月13日 新入生歓迎会



★体育祭のお知らせ★ ※今年度から、平日開催となります

5月27日(水)黒羽中学校校庭 ※雨天順延(28日)

開会8:30 終了予定12:10 生徒下校15:20

スローガン「万里一空 ～共に手を取り頂点へ～」

ご家族の皆様、地域の皆様、ぜひお越しください!

1年 『入学式と集団づくりエクササイズについて』

文責 國峯 匡洋

4月9日(木)、PTA会長様をはじめ、多くの保護者の皆様にご臨席いただき、無事に入学式を挙行することができました。新入生呼名では、一人一人が緊張しながらも、しっかりと声で返事をしようとする姿が大変印象的でした。また、新入生誓いの言葉では、代表の森下陽麻瑠さんが「失敗を恐れず、前向きに挑戦していきたい」と力強く述べ、新たな学校生活への決意を示してくれました。新入生74名は、大きな期待とともに不安も抱えていることと思いますが、職員一同、子どもたち一人一人が安心して成長できるよう力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。



先日、学年集会にて「集団づくりエクササイズ」を行いました。「二人組をつくってください」「次は三人組です」「五人組になりましょう」など、簡単なレクリエーションを通して、これまで話したことのない仲間とも自然に交流が生まれるよう工夫した活動です。新しいクラス・新しい学年で過ごす中で、「この先生(友達)なら話を聞いてくれる」「このクラスには自分の居場所がある」と感じられるような温かい学級づくり・学年づくりを目指していきます。

2年 『校則について考えてみる...』

文責 笠井 雅史

先日、1, 2組合同で話し合い活動を行いました。テーマは「校則」です。ルールとマナーの違いや校則の必要性も確認し、学校生活をさらにより良いものにするため「こんな校則があったらどうか?」について考えました。校則が生徒のためにある以上、自分たちで見直し、ルールメイキングを行うことにはとても大きな価値があると思います。もちろん、今の校則でいいという考えもあり、自分だけではなく生徒みんなにとって良いルールを考える難しさにも直面しました。

生徒のふり返しには「校則というものには、たくさんの人やものが関わっているのだと分かりました。」「自分たちが動かなくてはと感じた。」などがあり、より広い視野で物事を捉えたり、日々の生活をより「自分事」として考えたりしようとする姿勢が見られました。中堅学年として、黒羽中生としての自覚を深め、未来を創造していったほしいと思います。



3年 『新年度を迎えて』

文責 鈴木 康浩

このたび、3学年主任を務めることになりました鈴木康浩です。最終学年という大切な一年で、生徒一人一人が自分らしく成長し、充実した学校生活を送れるよう、学年職員一同力を合わせて支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新年度が始まり、生徒たちは落ち着いた様子で学校生活をスタートさせています。授業では意欲的に取り組む姿が見られ、休み時間には仲間と笑顔で過ごす様子も多く見受けられます。入学式では、会場準備や片付けに一生懸命取り組み、新入生をあたたかい気持ちで迎える姿が印象的でした。最上級生としての自覚が感じられる場面となりました。また、進路に向けた意識も少しずつ高まり、自分の将来について考える場面も増えてきました。

これから行事や進路選択など、大切な機会が続きます。ご家庭と連携しながら、生徒の成長を支えていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

若くり学級 『個性を磨く』

文責 石川 直人

今年度の黒羽中学校の特別支援学級は2クラス「若竹学級」と「かたくり学級」となります。生徒や教職員には親しみを込めて「若くりさん」と呼んでいただいています。各学年の活動と一緒に参加しますので、温かく見守っていただければと思います。

若くり学級には個性の輝いた素敵な生徒が5名入学してきました。新しい環境は誰でも不安になるもので、入学式後数日間は緊張している様子が目に映りました。そんな中、「自分らしく」をキーワードに学級全員で活動を行いました。2年生と3年生が新入生をリードして、それぞれが自分の好きなことや得意なこと、また、嫌いなことや苦手なことについても考えました。

「自分らしく」は、4月に私が個人的に様々な場面でお話させていただいている話題です。中学生の時期は、心理的な成長の中で他者との違いを不安視しがちです。自分らしさとは「個性」です。個性は人それぞれ違うからこそより輝き、時に自分の助けとなります。一人一人が素敵な個性を認め合い、磨き、中学校生活でさらに輝かせてほしいと思っています。

